「健常人の腸内細菌叢解析」に対するご協力のお願い

研究代表者　本田　賢也
研究機関名　慶應義塾大学医学部
（所属）　微生物学・免疫学教室

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「８　お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

１　対象となる方

西暦 2021 年 6 月 7 日より 2025 年 6 月 15 日までの間に、慶應義塾大学医学部微生物学・免疫学教室が行った以下研究にご参加をいただき、便検体をご提供いただいたの方。

承認番号：　20200136

研究課題名：　「健常人の腸内細菌叢解析」

２　研究課題名

承認番号　20251111

研究課題名　健常人の腸内細菌叢解析

(本課題は、新しい倫理指針*の下で実施する、上記 承認番号：20200136「健常人の腸内細菌叢解析」を引き継ぐ臨床研究で、準拠する倫理指針が新しいものを変わったため新しく申請したものです)

＊人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針

３　研究組織

研究代表機関	研究代表者
慶應義塾大学医学部微生物学・免疫学教室	教授　本田賢也
共同研究機関	研究責任者
理化学研究所統合生命医科学研究センター 消化管恒常性研究チーム	チームリーダー　本田賢也
ブロード研究所	co-director　Ramnik Xavier
九州大学大学院医学研究院＊＊	教授　新　幸二

＊＊新たに追加となった機関

既存試料・情報の提供機関　　機関の長
慶應義塾大学医学部　　医学部長　金井　隆典

業務委託機関
三協ラボサービス株式会社/実験動物中央研究所： サンプルを使用した動物実験
株式会社 SRL： 血液・生化学検査、感染症検査
タカラバイオ社/理研ジェネシス/マクロジェン/アゼンタ/RBI： 細菌叢解析

４　本研究の目的、方法

消化管や口腔等の粘膜に存在する常在細菌の中には、免疫機能やがん・生活習慣病などの病気に影響を与えるものが存在することが、現在までの研究から明らかになってきました。そこで本研究では生体機能や薬物を含めた小分子代謝、病気に強く影響を与えるヒトの粘膜常在細菌を探し出すことを目的とします。

例えば、免疫系を抑制する細胞を特異的に誘導できるヒト粘膜常在菌株が得られた場合、炎症性腸疾患やアレルギー疾患を抑制する事を目的としたプロバイオティクスとして活用できる可能性があります。本研究ではこうした方法により、粘膜常在細菌株を活用した新たな治療法や予防法/新診断法の開発を目指します。

５　協力をお願いする内容

本研究にご参加いただいた方で、本研究で集めた便・唾液検体の一部を新たに追加した共同研究機関である九州大学で使用いたします。この新たな取り組みは、皆様からすでに採取させていただいた検体および解析したデータを利用してすすめるもので、今回改めて追加のご協力をお願いすることはありません。皆様からいただいた検体および解析データを氏名、生年月日、住所、電話番号など個人識別情報をすべて削除した上で、新たな研究へ利用します。

６　本研究の実施期間

（研究実施許可日）～2035 年 3 月 31 日

７　外部への試料・情報の提供

共同研究機関である米国ブロード研究所、九州大学へは、個人が特定できないよう匿名化した便・唾液検体の一部と、年齢・身長・体重・既往歴の情報をを電子的配信にて提供します。データから個人を識別するための対応表は提供しません。

８　お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、試料・情報の利用や他の研究機関への提供（研究内容に応じて適宜記載）の停止を求める旨

のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

慶應義塾大学医学部　微生物学・免疫学教室　本田　賢也　03-5363-3769
対応時間:　平日 10:00-15:00

以上